

iriver japan

Digital Photo Frame
framee-L

取扱説明書

はじめに

この度は framee-L をお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

本製品の特徴

framee-L はデジタルフォトフレーム（電子写真立て）に、動画や音楽の再生機能を備えています。別売のメディアカード（SD カード / マルチメディアカード MMC / メモリースティック MS / コンパクトフラッシュ CF）で、お持ちの写真（画像）や動画、音楽ファイルなどを再生してお楽しみください。

- ・本製品は、高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらが出ることがあります。これは液晶パネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
- ・液晶パネルや液晶パネル外周を強く押さないでください。液晶パネルに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶パネルの故障の原因となります。お手入れの際にもお気をつけください。
- ・液晶パネルを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。液晶パネルが傷つくおそれがあります。
- ・液晶パネルを固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化や液晶パネルを傷つける原因となります。

ユーザー登録でさらに安心！ <http://www.iriver.co.jp/support/>

注意

- ・本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ・本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を見逃した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- ・記載の外観および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

目次

安全上のご注意

安全上のご注意	4
免責事項	8

はじめに

パッケージ内容の確認	9
各部の名称	10
フレームの取り替え	10
リモコンについて	11
準備	12

本製品の使い方

パソコンと接続する	13
パソコンとの接続	13

USB HOST 機能を使う

USB HOST 機能について	14
-----------------	----

写真を見る

メインメニュー画面の説明	15
スライドショーで写真を見る	16
スライドショーの間隔を変更する	17
ブラウザモードで写真を見る（静止画）	18
写真を拡大する	18
写真を回転させる	18

カレンダー・時計を使う

カレンダーを表示する	19
時計を表示する	19
スライドショーとカレンダー / 時計を表示する	20

動画を見る

動画を見るには	21
ディスプレイの比率を変える	21
再生モードを変える	21

音楽を聴く

音楽を聴くには	22
音楽の音質を変える	22
再生モードを変える	23

ファイルの管理

ファイルを削除する	24
-----------	----

各種設定

設定をする	25
システム設定	25
写真設定	26
カレンダー設定	26
動画設定	27
音楽設定	27

その他

製品をアップデートする

ファームウェア・アップグレード	28
-----------------	----

製品仕様

製品の修理 / 交換について

製品の修理 / 交換について	31
修理・交換の手順	31

製品サポート総合案内

製品サポート総合案内 / カスタマーサポート	32
------------------------	----

安全上のご注

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。



警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音をするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ
をコンセン
トから抜け

- AC アダプターに何かの異常を感じましたらサポートセンターに交換をご依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使
用禁止

- 雷が鳴り出したら、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

- AC アダプターは交流 100 ボルトでご使用ください。交流 100 ボルト以外でのご使用や、日本国外でのご使用は、保証対象外となります。
- 船舶などの直流 (DC) 電源に AC アダプターは接続しないでください。火災の原因となります。





警告

- AC アダプターに水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

- 万一、AC アダプターを落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグ
をコンセント
から抜け

- AC アダプターの上に重いものをのせたりしないでください。AC アダプターが破損し、火災・感電の原因となります。

- AC アダプターの内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- AC アダプターの上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

- AC アダプターのカバーは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。

- AC アダプターを改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

- AC アダプターを傷つけたり、加工したり、加熱したりしないでください。AC アダプターが破損して、火災・感電の原因となります。



注意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- AC アダプターを熱器具に近づけないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- お手入れの際は安全のため AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

電源プラグ
をコンセント
から抜け

- 濡れた手で AC アダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



接触禁止

- 移動させる場合は、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

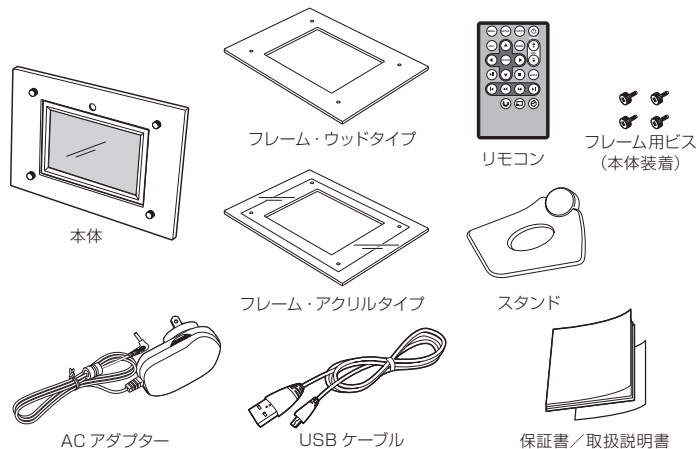
- 本機を壁に掛けてご使用になる場合は、壁に十分な強度があることをご確認ください。壁の強度が不足していると、本機が落下して、故障やけがの原因となることがあります。



免責事項

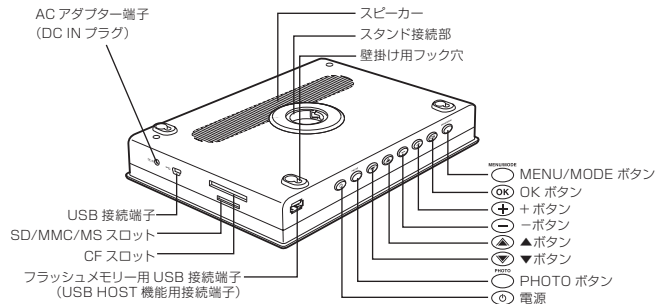
- お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害等を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対する責任を負いかねます。
- 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。本製品に新機能を追加したり新技術を適用することがあります。予告なく、仕様を変更することがあらかじめご了承ください。
- 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

パッケージ内容の確認



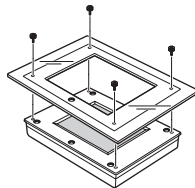
- ・パッケージの内容は予告なく変更される場合があります。図と内容やパーツ形状が異なる場合があります。
- ・スタンドは折れやすいので、回転させる方向や向きをご確認ください。
- ・メモリーカード (SD/MMC/MS/CF) は別売です。

各部の名称



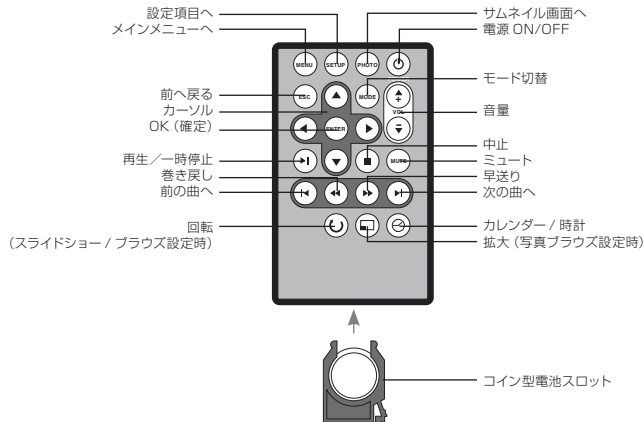
フレームの取り替え

- ①既に取り付けられている4本のフレーム用ビスを反時計回りに回して外します。
- ②取り付けたいフレームを付属のビスを使って、1本ずつ軽く取り付けていきます。
- ③4本のビスが全て取り付けられたら、各ビスをしっかりと締めてください。



リモコンについて

framee-L の各ボタン操作を、リモコンの各ボタンに次のように割り当ててます。

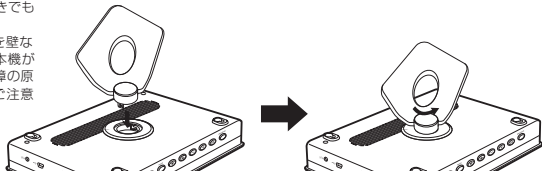


※上記は主な操作方法を表わしています。モードによってボタンの割り当てが異なる場合があります。
※本取扱説明書では、主に framee-L 本体での操作を説明しています。
※電池は CR2025 3V をお求めください。

準備

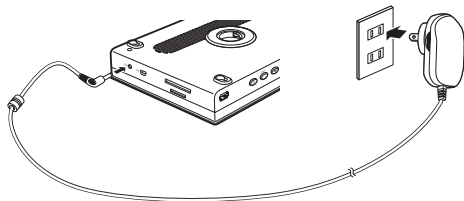
①本機に付属されているスタンドを矢印の方向に、本機にしっかりと取り付けます。

- ・本機は、横置きでも、縦置きでもお使いになれます。
- ・スタンドを使わずに、本機を壁などに立てかけたりすると、本機が倒れたり落下したりして故障の原因となることがあります。ご注意ください。



②本機の AC アダプターの AC プラグを交流 100V の家庭用 AC コンセントに差し込みます。

③本機の DC IN 端子に AC アダプターの DC プラグを差し込みます。

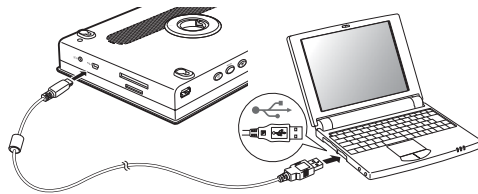


※ AC アダプターは 100-240V に対応しておりますが、保証対象になるのは国内 100V での使用のみとなります。ご了承ください。

パソコンとの接続

パソコンと接続することで、パソコン内の画像データを各メディアや内蔵メモリーへ直接コピーしたり、各メディアや内蔵メモリーの画像データをパソコンにコピーできます。

①付属の USB ケーブルを使ってパソコンの USB 端子と本機の USB 端子を繋ぎます。



※初めてお使いになるときは、本機がパソコンに完全に認識されるまでに、多少時間が掛かる場合があります。

②本機の電源「 ボタン」を押します。

③リムーバブルディスクとして、パソコンに認識されることを確認してください。



リムーバブル ディスク (G) リムーバブル ディスク (H) リムーバブル ディスク (I)

※パソコンによっては、表示される名称が異なることがあります。

※現れたアイコンは、アルファベットの若い順から内部メモリー→外部メディアの順になっています。

※表示されるアルファベットは、パソコンにより異なる場合があります。



- ④パソコンから取り外す場合は、パソコン画面右下のタスクバーにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしてから、適切に取り外してください。



- ・本機をパソコンから取り外す場合、適切な方法で行わないとデータの消失・破損の原因となることがあります。
- ・本機とパソコンを接続している間は、本機で画像の表示はできません。

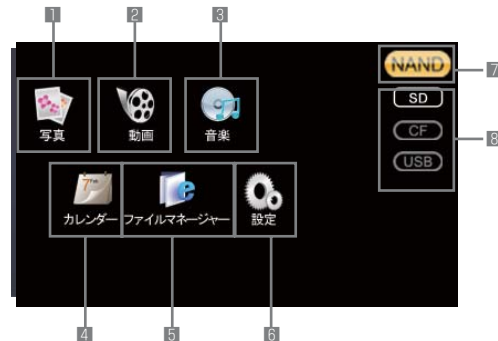
USB HOST 機能について

USB マスストレージ対応のデバイスをご利用になれます。たとえば、USB マスストレージ対応のデジタルカメラを利用すれば、メモリーメディアを取り外すことなく、直接デジタルカメラを本機に接続することにより、撮影した写真を framee-L で表示したり、お好みの写真を内蔵メモリーへコピーすることができます。

- ・但し、接続するデバイスが電力を多く消費する場合、接続できないことがあります。
- また、すべての USB マスストレージデバイスの動作を保証するものではありません。



メインメニュー画面の説明



①写真

②動画

③音楽

④カレンダー

⑤ファイルマネージャー

⑥設定

⑦内蔵メモリ

⑧外付けメモリ



(選択されているメディアを示します)

※ SD → SD カード、MS、MMC
CF → コンパクトフラッシュ
USB → USB マスストレージ

・ファームウェアのバージョンにより画面デザインが異なる場合があります。

スライドショーで写真を見る

本機は、写真を自動的に順次再生するスライドショー機能があります。この機能が本機の基本機能となります。メディアカード（別売）に入った写真を、スライドショーでお楽しみください。







- ①ご覧になりたい写真が入ったメディアをそのメディアに適したスロットまたは接続端子に入れます。
・メディアは、挿入方向があります。よく確かめてから入れてください。
- ②「 ボタン」を押して電源を入れます。
- ③メインメニューが表示された後、しばらくすると自動的にスライドショーが始まります。
- ④電源を切るには、「 ボタン」を押してください。
- ⑤本機のスロットより、メディアを取り出します。

- ・本機の電源が入っているときに、外部メモリを頻繁に抜き差しを繰り返さないでください。外部メモリ内のデータが破損する恐れがあります。
- ・スライドショーのワイプ（場面転換）方法は、初期設定はランダムになっています。変更方法は P.26 をご覧ください。
- ・本機のスライドショーは、外部メモリの優先順位が高くなっています。外部メモリが挿入されている場合は、外部メモリ内の写真データのみ再生されます。

優先順位 USB ▶ CF ▶ SD/MMC/MS ▶ NAND (内蔵メモリー)

スライドショーの間隔を変更する

スライドショーにて次の写真が表示されるまでの時間を変更できます。

- ①スライドショーが始まったら「PHOTO ボタン」を1回押してサムネール画面を表示し、次に「MENU/MODE ボタン」を押してメインメニューを表示します。ボタンはゆっくり押してください。
- ②「 ボタン」でカーソルを移動し、「設定」アイコンを選択したら「 ボタン」を押します。
- ③「 ボタン」で「写真設定」を選択し、「 ボタン」を押します。次に「スライド間隔」を選択し、「 ボタン」で好みの時間に合わせて「 ボタン」を押します。

・リモコンの「メニューボタン」でもメインメニューを表示できます。

ブラウザモードで写真を見る（静止画）

スライドショーからブラウザモード（手動モード）に切り替えて、表示することができます。

- ①メインメニューを表示します。スライドショーが再生中の場合は、「PHOTO ボタン」を1回押してサムネール画面を表示し、次に「MENU/MODE ボタン」を押してメインメニューを表示します。
- ②「**+** ボタン」でカーソルを移動し、「設定」アイコンを選択したら「**OK** ボタン」を押します。
- ③「**△** ボタン」で「写真設定」を選択し、「**OK** ボタン」を押します。
- ④「表示モード」で「**+** **-** ボタン」を使用して、「ブラウズ」を選択し「**OK** ボタン」を押します。
- ⑤「MENU/MODE ボタン」を押して、メインメニューへ戻ります。
- ⑥「写真」を選ぶかしばらくすると自動的に写真が表示されます。
- ⑦「**+** **-** ボタン」で次の写真 / 前の写真を表示できます。

写真を拡大する

- ①ブラウザモードで「**OK** ボタン」を押すと、写真が拡大されます（最高 250%）。
「**+** **-** ボタン」（左右）「**△** **▽** ボタン」（左右）で、拡大した写真の隠れた部分を表示することもできます。縮小モードは ありません。
- ②「MENU/MODE ボタン」を押すと、元のサイズにもどります。

・拡大機能は充分な解像度のある写真を拡大します。写真の解像度が小さいと拡大されない場合があります。

写真を回転させる

- ①ブラウザモードでは「**△** **▽** ボタン」で、回転することができます。

オリジナル ⇄ 90 度 ⇄ 180 度 ⇄ 270 度

カレンダーを表示する

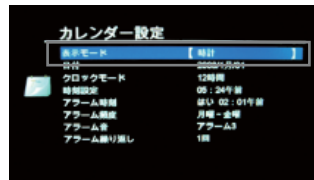
- ①「MENU/MODE ボタン」を押してメインメニューへいき、「**+** **-** ボタン」で「カレンダー」を選択して「**OK** ボタン」を押します。（カレンダーが表示されます。）

・リモコンの「メニューボタン」でもメインメニューを表示できます。
・カレンダーは、祝祭日を表示しない仕様となっています。ご了承ください。
・カレンダーは前月 / 翌月へ月をめくる機能はありません。



時計を表示する

- ①「MENU/MODE ボタン」を押してメインメニューへいき、「**+** **-** ボタン」で「設定」を選択して「**OK** ボタン」を押します。
- ②「**△** ボタン」で「カレンダー設定」を選択し、「**OK** ボタン」を押します。
- ③「表示モード」「**+** **-** ボタン」を使用して、「時計」を選択し「**OK** ボタン」を押します。



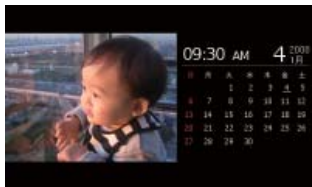
- ④「MENU/MODE ボタン」を 2 回押してメインメニューへ戻り、「カレンダー」を選択してください。

スライドショーとカレンダー / 時計を表示する

- ①スライドショー表示中に「MENU/MODE ボタン」を押すと、次の画面表示を切り替えることができます。

スライドショー → 画面2分割スライドショー →
スライドショー + カレンダー → スライドショー + 時計

・ブラウズモードや、サムネールモードのときは、この機能はオフになります。



動画を見るには

- ①「MENU/MODE ボタン」でメインメニューにいき、「**+**」ボタンで「動画」を選択して「**OK** ボタン」を押します。
- ②再生したい動画を「**▲** ボタン」で選択します。

ディスプレイの比率を変える

- ①「MENU/MODE ボタン」でメインメニューにいき、「**+**」ボタンで「動画」を選択して「**OK** ボタン」を押します。
- ②「**▲** ボタン」で「動画設定」を選び、「ディスプレイ比率」で【拡大表示】か【画面にあわせる】を選びます。

再生モードを変える

- ①「MENU/MODE ボタン」でメインメニューにいき、設定アイコンを選びます。
- ②「動画設定」を選び、「再生モード」で【1回】【リピート】【ランダム】のどれか を選択します。

再生中のボタン操作

MENU/MODE ボタン……再生停止※3秒以上押すとメインメニューへ
OK ボタン……………一時停止、再生
+ ボタン……………音量アップ
- ボタン……………音量ダウン
▲ ボタン……………巻き戻し※再度押すと通常再生へ戻る
▼ ボタン……………早送り※再度押すと通常再生へ戻る
 PHOTO ボタン……………再生一時停止後、写真サムネール画面へ

音楽を聴くには

- ① 「MENU/MODE ボタン」でメインメニューにいき、「**+** **-** ボタン」で「音楽」を選択して「**OK** ボタン」を押します。
- ② 再生したい音楽を「**▲** ボタン」で選択します。



音楽の音質を変える

音楽の音質を楽曲に合わせて変更することができます。

- ① 「MENU/MODE ボタン」でメインメニューにいき、「設定」アイコンを選択し、「**OK** ボタン」を押します。
- ② 「**▲** **▼** ボタン」で「音楽設定」を選び「**OK** ボタン」を押し、「イコライザー」（または音響効果）を選択します。「**+** **-** ボタン」で、以下の順番で変更できます。

ノーマル ⇄ DBB ⇄ ジャズ ⇄ ソフト ⇄ クラシック ⇄ ポップ ⇄ ロック

再生モードを変える

再生方法を変えることができます。

- ① 「MENU/MODE ボタン」でメインメニューにいき、「設定」アイコンを選択し、「**OK** ボタン」を押します。
- ② 「**▲** **▼** ボタン」で「音楽設定」を選び「**OK** ボタン」を押し、「プレイモード」（再生モード）を選択します。「**+** **-** ボタン」で、以下の順番で変更できます。










1回 ⇄ リピート ⇄ ランダム

再生中のボタン操作

MENU/MODE ボタン……再生中止
OK ボタン……一時停止、再生
+ ボタン……音量アップ
- ボタン……音量ダウン
▲ ボタン……巻き戻し ※再度押すと通常再生へ戻る
▼ ボタン……早送り ※再度押すと通常再生へ戻る
 PHOTO ボタン……写真サムネール画面へ




ファイルを削除する

内蔵メモリやメディアカード内のファイルを削除することができます。

- ①「MENU/MODE ボタン」でメインメニューへいきます。
- ②画面右側の選択されているメディアを確認してください。メディアを切り替える場合は、「MENU/MODE ボタン」と「  ボタン」でメディアを選択し、「 ボタン」を押します。
- ③ファイルを削除するには、メインメニューの「ファイルマネージャー」を選択して「 ボタン」を押します。
- ④ファイルリストが表示されます。「  ボタン」で削除したいファイルへ移動して「 ボタン」を押します。削除画面が表示されますので、「はい」を「  ボタン」で選択して削除します。

設定をする

framee-L の各種機能を用途に合わせて設定できます。

「MENU/MODE ボタン」でメインメニューへいき、「設定」アイコンを選びます。各設定が表示されます。変更したい項目を選んで「 ボタン」を押し、「  ボタン」で設定を変更します。

システム設定

各種システムの設定をします。

明るさ	画面の明るさの調節 [0 ~ 10]
バックライト	バックライトの明るさの調節 [1 ~ 6]
コントラスト	画面のコントラストの調節 [1 ~ 100]
彩度	画面の彩度の調節 [1 ~ 100]
色相	画面の色相の調節 [1 ~ 100]
言語	表示言語の設定 [日本語 / 英語、他 全 14 言語]
オートパワーオン	自動で電源が ON になる時間を設定
オートパワーオフ	自動で電源が OFF になる時間を設定
オートパワー繰り返し設定	電源 ON/OFF の繰り返し期間を設定 [月曜～金曜 / 土曜・日曜 / 1 回 / 毎日]
リセット	設定を初期設定に戻す
バック・ミュージック	スライドショーと同時に音楽を流す設定 [ON/OFF]

・「リセット」を押すとカレンダーやアラーム設定も、工場出荷時の設定に戻ります。

写真設定

写真（画像表示）の設定をします。

表示モード	表示モードの変更 [スライドショー / サムネール / ブラウズ]
ディスプレイ比率	写真サイズの変更 [拡大表示 / フルスクリーン / 画面にあわせる]
スライド間隔	スライドショーの切り替え時間の変更 [5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 30 秒 / 1 分 / 5 分 / 15 分 / 1 時間 / 1 日]
スライドショー効果	スライドショーのワイプ（場面転換）方法の変更 [ランダム / なし / 長方形 / スパイラル / クロス / グリッド / ブラインド / 消去 / パーティション / ヘビ]
スライドショー繰り返し	スライドショーの繰り返し ON/OFF の設定
時計表示	時計表示の ON/OFF の設定

カレンダー設定

カレンダーと時計表示の設定をします。

表示モード	カレンダーと時計の表示形式の変更 [カレンダー / 時計]
日付	現在の日付の設定 [年 / 月 / 日]
クロックモード	時間表示の設定 [12 時間表示 / 24 時間表示]
時刻設定	現在の時間の設定 [時 / 分 / 午前・午後]
アラーム時刻	アラームのオン / オフの設定とアラーム時間の設定
アラーム頻度	アラームの繰り返し期間の設定 [月曜～金曜 / 土曜・日曜 / 1 回 / 毎日]
アラーム音	アラーム音の選択 [3 種類]
アラーム繰り返し	[1 回 / リピート]

動画設定

動画の設定をします。

ディスプレイ比率	動画再生時のスクリーンサイズの設定 [画面に合わせる / オリジナルサイズ]
プレイモード	再生の仕方の設定 [1 回 / リピート / ランダム]

音楽設定

音楽の設定をします。

イコライザー（音楽効果）	音質の設定 [ノーマル / DBB / ジャズ / ソフト / クラシック / ポップ / ロック]
再生モード	再生方法の設定 [1 回 / リピート / ランダム]



ファームウェア・アップグレード

ファームウェアとは framee-L を動かす基本ソフトウェアです。機能や使いやすさを向上させるために、新しいファームウェアを提供することがあります。新しいファームウェアは、アイリパー・ジャパン サポートセンターから提供されています。詳細は「製品サポート総合案内」(P.32)をご覧ください。

framee-L の最新情報とファームウェアのアップデートに関しては、弊社 Web サイトにてご覧ください。



モデル	framee-L	
内蔵メモリ容量	1024MB (1GB)	
主な機能	再生・視聴・表示	フォトフレーム（画像）／カレンダー／アラーム／音楽／動画 リモコン付

機能	項目	仕様
フォトフレーム （画像再生）	対応ファイル形式	JPEG
	解像度	1000 万画素相当対応
	機能	スライドショー／カレンダー表示機能／時計表示機能
	スライドショー切替時間	5 秒 / 10 秒 / 15 秒 / 30 秒 / 1 分 / 5 分 / 15 分 / 1 時間 / 1 日
	回転	オリジナル / 90 度 / 180 度 / 270 度
	ズームイン	100% / 125% / 150% / 175% / 200% / 225% / 250%
動画	対応ファイル形式	AVI (MPEG4) QVGA (720X480), フレームレート：～ 30fps, ビットレート：～ 2Mbps, オーディオ：MP3 8 ～ 320kbps 以下 (128kbp 推奨)
		AVI (H.264) QVGA (720X480), フレームレート：～ 30fps, ビットレート：～ 1.5Mbps, オーディオ：MP3 8 ～ 320kbps 以下 (128kbp 推奨)
		M-JPEG (Baseline) QVGA (640X480), フレームレート：～ 30fps,
音楽	対応ファイル形式	MP3 (MPEG1/2/2.5Layer3), WMA
	対応レート	ビットレート MP3/WMA：8kbps - 320kbps,
	ID3 タグ	非対応
	DRM	非対応
	イコライザー	ノーマル / DBB / ジャズ / ソフト / クラシック / ポップ / ロック
カレンダー	表示モード	カレンダー / 時計
	時間表示	12 時間表示 / 24 時間表示

機能	項目	仕様
アラーム	アラーム音	アラーム 1/2/3
	繰り返し設定	月曜～金曜 / 土曜・日曜 / 1 回のみ / 毎日
本体寸法	(W)X(H)X(D)mm	約 248 (W) × 178 (H) × 38(D) mm
重量	本体	アクリルフレーム装着時 630g / ウッドフレーム装着時 570g スタンド含む
ディスプレイ	タイプ	TFT LCD
	サイズ	7 inch
	解像度	800X480
	色数	26 万 2 千色
	輝度	200 cd/m ² MAX 時
	コントラスト比	500 : 1
メモリー	LCD 寿命	20,000 時間
	タイプ	NAND フラッシュメモリー
USB	USB ストレージ	対応
	インターフェイス	USB 2.0 or USB 1.1, ミニ端子
外部メディア	スロット	カードスロット
	対応メディア	SD/MMC/MS/CF/USB
対応 OS	Windows	Windows Vista※ ¹ / XP / 2000
オーディオ	周波数特性	20Hz～20KHz
	スピーカー出力	(L) 1W + (R) 1W (4 Ω)
リモコン	波長	赤外線 940 ± 50nm
	到達可能距離	約 8.0m (直線上、遮蔽物なし)
	電池	CR2025 3V
電源	AC アダプタ	100～240V 対応※ ²
消費電力	定格消費電力	8.6W

※¹ Vista は 32 ビット版対応

※² 補償対象は日本国内 100V のみ

製品の修理 / 交換について

製品の修理／交換の受付先はサポートセンターです。製品に不具合が発生し、修理が必要と思われる場合は、ご購入店へ製品をお持ちにならずに、まずサポートセンターへお問い合わせください。不具合の内容によっては、修理をしなくとも解決できる場合がございます。詳しくは、別紙保証書の保証規定をご参照ください。

修理・交換の手順

- ①お客様からサポートセンターへ直接お問い合わせください。
- ②サポートセンター修理担当者が修理または交換の必要性を判断します。
- ③修理または交換が必要な場合、サポートセンターから返送整理番号 (RMA 番号) と不具合品の返送方法をお客様にご案内します。
- ④不具合品を弊社指定先へ返送整理番号 (RMA 番号) を記載してご返送ください。
- ⑤弊社にて返送品を受領後、お客様へ修理完了品または交換品を発送いたします。

・修理依頼を受けました依頼品の内部のデータ関係については、一切保証致しませんので、ご了承願います。

製品サポート総合案内／カスタマーサポート

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より「購入日」と「販売店印」欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト (<http://www.iriver.co.jp>) の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

③付属品・オプション（別売）をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター  **0570-002-220**

受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）10:00～18:00 | E-mail での問い合わせはホームページの
ホームページ <http://www.iriver.co.jp> | メールフォームをご利用ください

